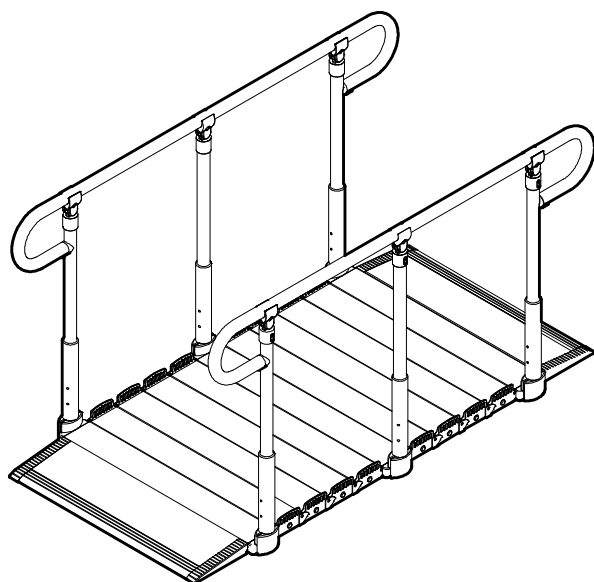


微笑

玄関用ベストサポート手すりSP

取扱説明書 保証書

このたびは、「玄関用ベストサポート手すりSP」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には、この製品の組み立て方と使い方、ならびに使用上の注意事項について記載しています。
使用者および介助者の方は、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、お使いになられる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



もくじ

使用上のご注意・・・・・・・・・・1～2

仕様・・・・・・・・・・・・・3

各部のなまえ・材質・・・・・・・・4

組立手順・・・・・・・・・・・・・5～8

ご使用方法・・・・・・・・・・・・・9

お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・10

保証書・・・・・・・・・・・・・11

用途



この製品は玄関から上がりかまちまでの歩行補助、上がりかまちの上り下りを補助する据え置きタイプの手すりです。
それ以外の用途には使用しないでください。

特徴



5cm間隔・3段階で手すりの高さが調節できます。
ベースプレートの長さが100cm・120cm・150cmと3タイプあり、上がりかまちから玄関までの距離に合わせてご使用できます。

使用上のご注意

ここでは、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたい注意事項を記載しています。ご使用の前に必ず読んでいただき、理解したうえでご使用いただきますようお願い申し上げます。

 警告	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

取扱上のご注意

 警告	<ul style="list-style-type: none">・この製品は、玄関から上がりかまちまでの歩行補助、上がりかまちの上り下りを補助するための据え置きタイプの手すりです。そのほかの用途で使わないでください。・手すりの最大耐荷重は120kg、ベースプレートの最大耐荷重は250kgです。これを超える使用はしないでください。・手すりを引き抜く方向や水平方向に力を加えないでください。・ベースプレートや手すりが濡れた状態で使わないでください。・子どもを遊ばせる遊具として使わないでください。・手すりや支柱の間に頭や手足を入れないでください。・衝撃荷重はかけないようにご注意ください。・手すりを片側のみで使わないでください。・取扱説明書にない分解をしたり、修理・改造をしないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">・アンカー等でベースプレートを固定しないでください。・走行面が破損する恐れがありますので、ハイヒールや傘のような突起物で衝撃を与えないでください。・設置、収納する際に、指を挟みこまないようにご注意ください。・手すりにロープを巻きつけ、荷物の搬出入の支え等に使わないでください。・手すりへ重量物他、物をぶら下げたりしないでください。・移動させる場合は手すりを持たないでください。・結露した場合は、乾いた布などで拭き取ってください。・定期的に点検を行い、ガタツキやネジの緩み、部品の破損がないことを確認してください。

使用上のご注意

使用上のご注意

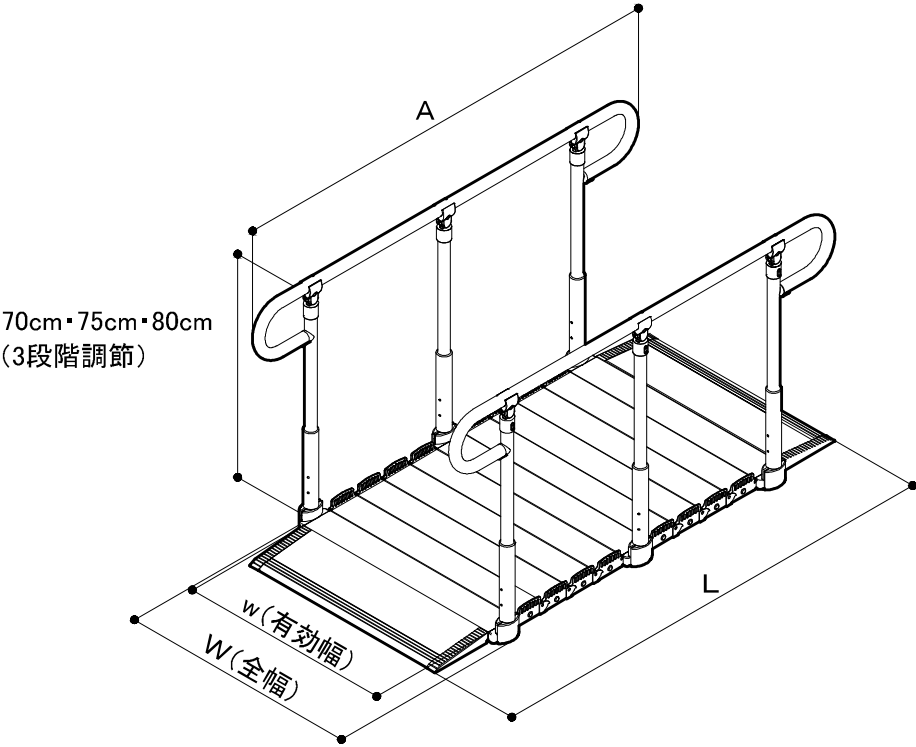


- ・ご使用の際は介助者が利用者の状態(安全に使用できる状態にあるか)を確認してください。
ご使用になる方の健康状態や体調が変化した場合には、医師や介護士、ケアマネージャーなどの専門員に相談してください。
ご使用の際は介助者が付き添って使用することをお薦めします。ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。
- ・予測できない行動をとる。自力で危険な状態から回避することが出来ない方は使用しないでください。
ご使用される方の心身の状態や利用環境により、手すりや支柱の隙間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命にかかわる重大な事故につながる恐れがあります。
自力で危険な状態から回避することが出来ない利用者(認知症など)の方につきましては、ご使用を控えてください。
※重度者(特に介護度3・4・5)の方が利用する場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネージャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。
- ・本製品の設置・収納は必ず介助者が行ってください。
- ・ベースプレートを歩行する時には、手すりの持ちやすい方向に寄り、ゆっくりまっすぐ進入してください。
急いで進入すると、衝撃でベースプレートががたついたり、跳ねたりして危険です。またベースプレートに対して極端に片荷になると転倒の恐れがあります。
- ・ベースプレートを歩行する時には、滑りにくく安定した履物をご利用ください。
(危険な履物: ハイヒール、ゲタ、サンダル)
- ・ベースプレート走行面に砂や異物の付着がないこと、傷などの異常がないことを確認してください。
- ・暗い場所での使用はしないでください。
- ・手すりにぶら下がり、遊具として使用しないでください。
- ・壁補修等のための脚立代わり等に使用しないでください。
- ・使用する前に各部を点検した後、使用してください。



- ・長く使用して頂くために、引きずったりしないようにご注意ください。
- ・固定式でないため設置後の安定性にもご注意ください。
- ・ベースプレート走行面のみにすべり止め加工を施しています。表裏を確認のうえ使用してください。
- ・手すりにロープ等を巻きつけ、荷物移動等の支えに使用しないでください。
- ・製品の一部に剥がれ・傷・変形などの異常や劣化がある場合は、直ちに販売店に修理又は交換を依頼してください。
- ・介助者が必要な方が使用する場合は十分ご注意ください。

仕様

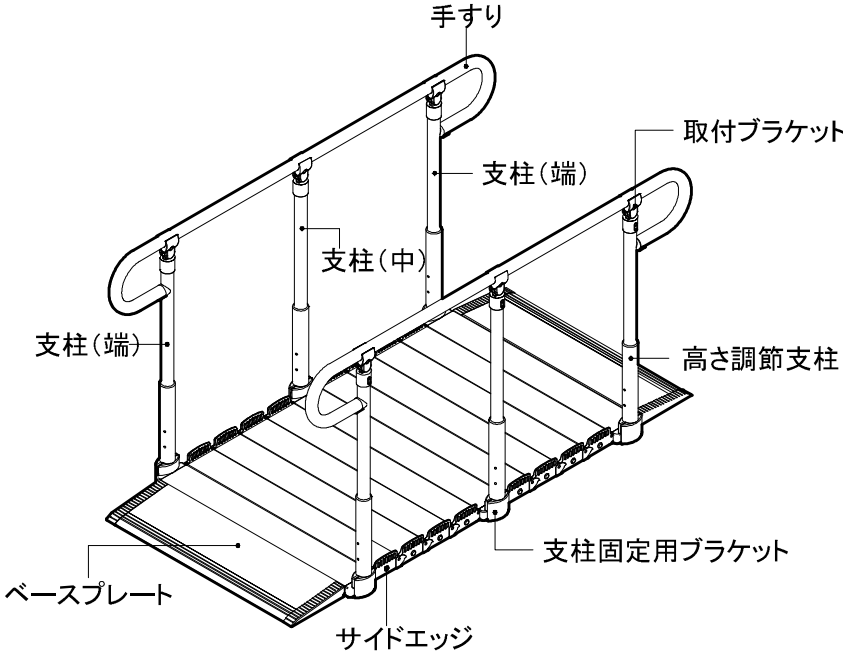


品 名	品番コード	全幅(W)	有効幅(w)	ベースプレート長さ(L)	手すり長さ(A)
玄関用ベストサポート手すりSP 1-1	637-S100	67.5	59	100	90
玄関用ベストサポート手すりSP 1-2	637-S120			120	110
玄関用ベストサポート手すりSP 1-3	637-S150			150	140
玄関用ベストサポート手すりSP 2-1	637-M100	77.5	69	100	90
玄関用ベストサポート手すりSP 2-2	637-M120			120	110
玄関用ベストサポート手すりSP 2-3	637-M150			150	140

耐荷重
ベースプレート: 250kg
手すり: 垂直 120kg

【単位: cm】

各部のなまえ・材質



付 属 品		
		
六角レンチ 対辺4mm	六角レンチ 対辺3mm	固定バンド (出荷時はベースプレート を固定)

部 材 の 名 称	材 質
手すり	手すり: 軟質樹脂被膜 芯材: ステンレス
ベースプレート	本体: アルミ 合成ゴム 表面: すべり止めシート
支柱	本体: ステンレス 樹脂キャップ
高さ調節支柱	ステンレス
取付ブラケット	アルミダイキャスト
支柱固定用ブラケット	亜鉛ダイキャスト
サイドエッジ	樹脂
ねじ・ボルト類	ステンレス

付 属 品	材 質
六角レンチ 対辺4mm	スチール
六角レンチ 対辺3mm	スチール
固定バンド	ナイロン樹脂 (マジックテープ)

組立手順

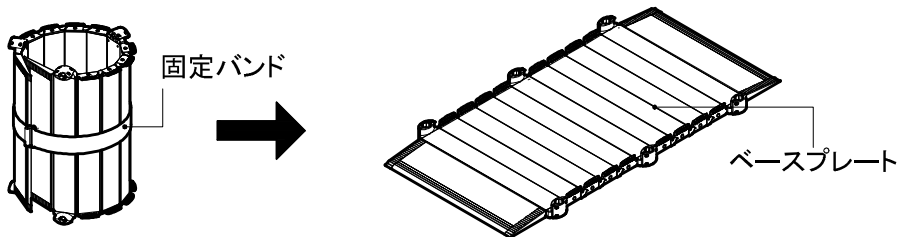
組立上のご注意



- ・組み立て、高さ調節は納入業者や介助者の方に行っていただくようお願いします。
- ・ねじはねじ穴に対してまっすぐになるように入れてください。
- ・六角レンチは六角頭に対してまっすぐ差し込んでください。
- ・六角レンチを回す時は、力が強すぎるとねじ頭が破損するおそれがあります。

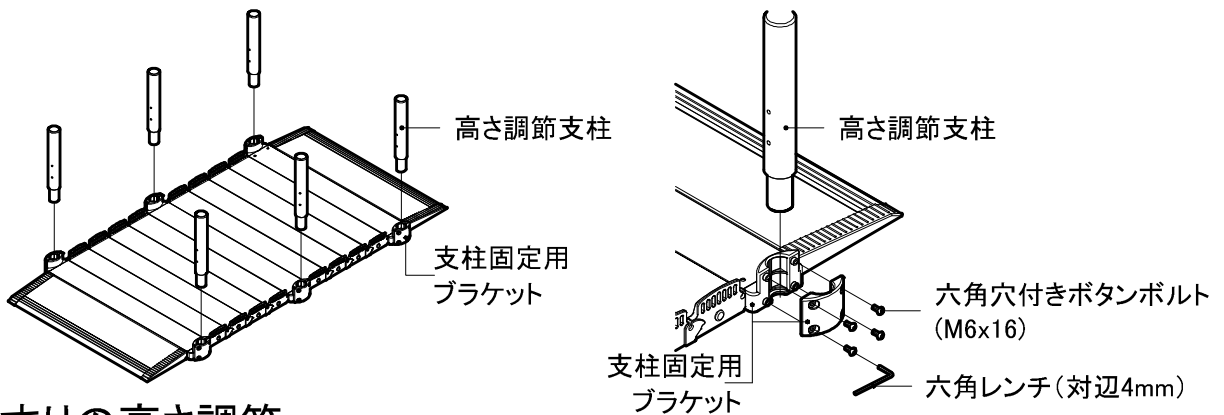
① ベースプレートの設置

ベースプレートを設置したい場所まで持ち運んでください。
固定バンドを外し、ベースプレートを立てた状態で左右に広げてください。
そして、設置場所近くの平坦なところに仮置きしてください。



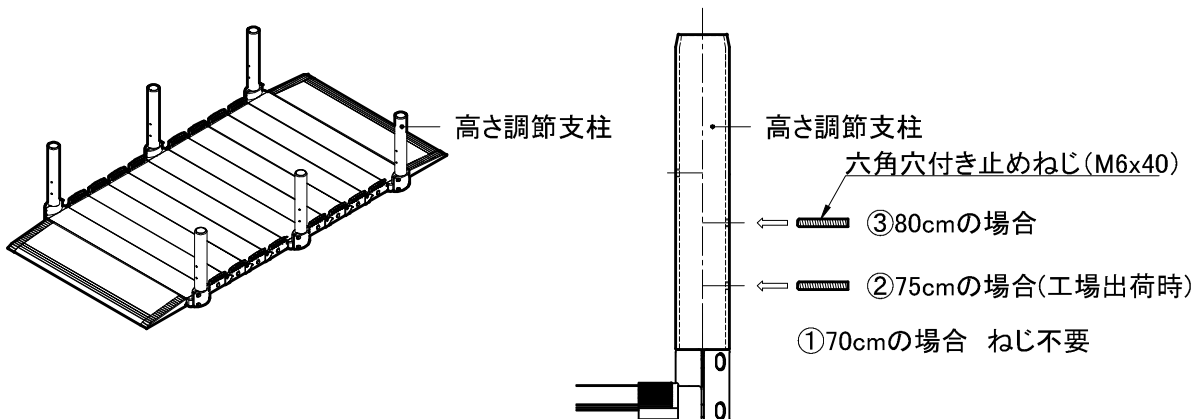
② ベースプレートと高さ調節支柱の取り付け

支柱固定用ブラケットがある場所に高さ調節支柱を入れて六角穴付きボタンボルト (M6 × 16) を六角レンチ (対辺4mm) で緩みがないよう最後までしっかり締め付けてください。



③ 手すりの高さ調節

手すりの高さは70cm, 75cm, 80cmの3段階で位置決めができます。
手すりの高さを決め、高さ調節支柱に六角穴付き止めねじ (M6x40) を付属の六角レンチ (対辺3mm) で締め付けてください。奥まで締め付け、高さ調節支柱よりねじ頭が出ていないことを確認してください。
六角穴付き止めねじ (M6x40) は緩みがないよう最後までしっかり締め付けてください。



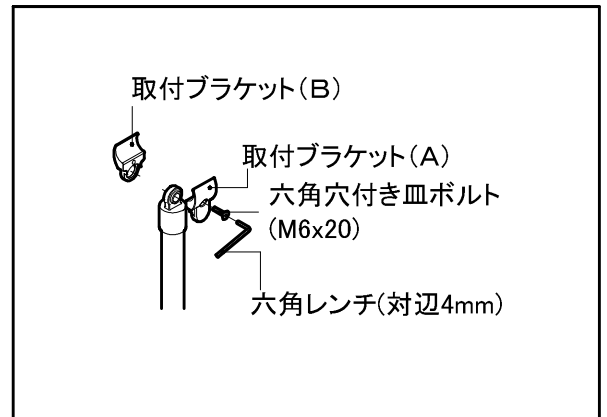
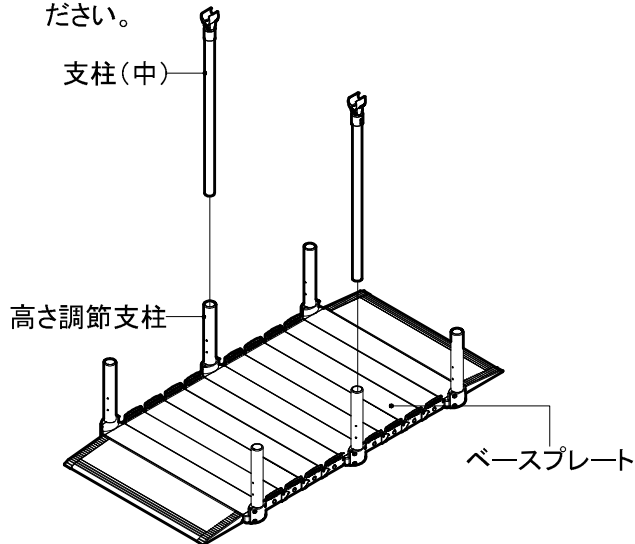
組立手順

④ベースプレートと支柱の組み立て

ベースプレートと支柱(中)を組み立ててください。

※この作業は「637-S150」のみです。

- 1.ベースプレートの中央にある高さ調節支柱へ支柱(中)を差し込んでください。
- 2.支柱(中)の取付ブラケット(A)(B)を六角レンチ(対辺4mm)で六角穴付き皿ボルト(M6x20)を回して取り外してください。



⑤手すりと支柱の組み立て

手すりと支柱(端)を組み立ててください。

支柱(端)から取付ブラケットを六角レンチ(対辺4mm)で取り外してください。

支柱(端)へ手すりのエンドキャップを乗せかけてください。

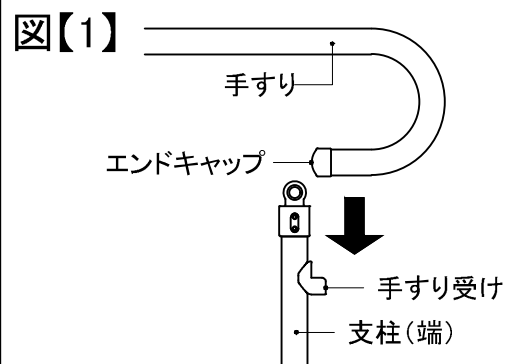
(図【1】参考)

手すりと支柱(端)を組み立ててください。

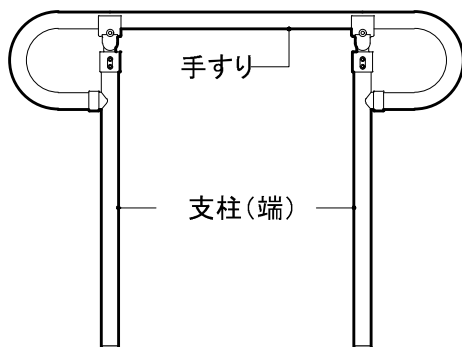
(図【2】参考)

※もう1方の手すりと支柱(端)も同様にに取り付けてください。

玄関用BS手すり SP 1台につき手すりが2組必要になります。

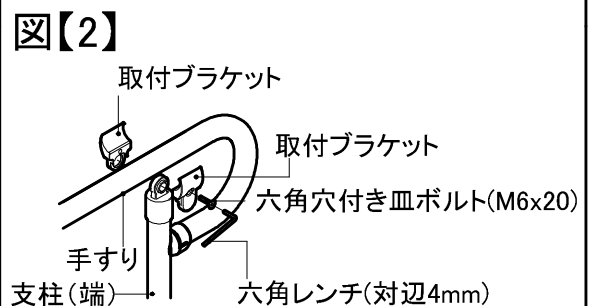


手すりのエンドキャップの部分と手すり受けに隙間が無いようにしてください。



注意

2本の支柱(端)が平行になるように組み立ててください。



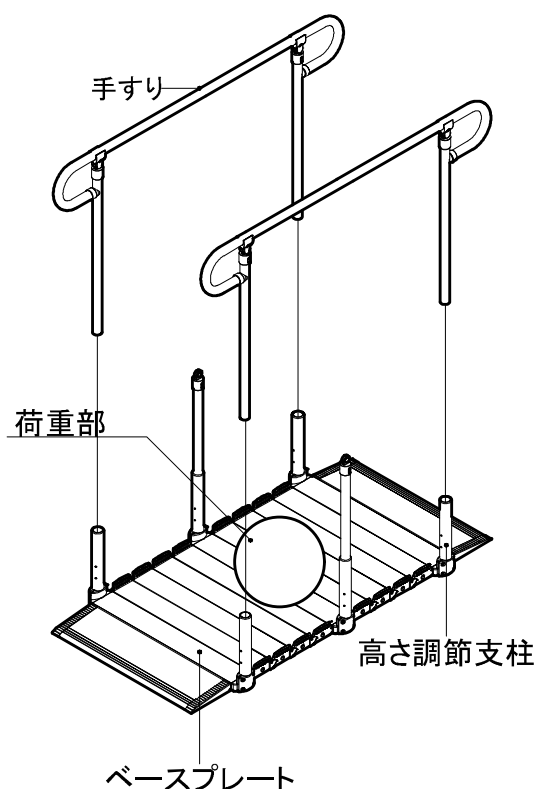
取付ブラケットで手すりと支柱(端)を挟み込み、六角穴付き皿ボルト(M6x20)を六角レンチ(対辺4mm)でしっかり締め付けてください。

組立手順

⑥-1 手すりとベースプレートを組み合わせ

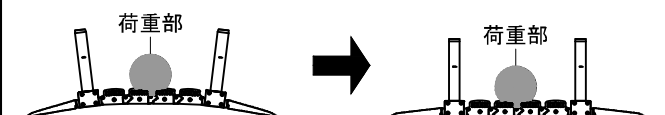
⑤で組み立てた手すりをベースプレートの高さ調節支柱に組み付けてください。

- 1.ベースプレートをできるかぎり水平にしてください。
- 2.手すりをベースプレートの高さ調節支柱へ差し込んでください。

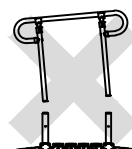


⚠注意

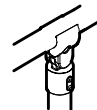
ベースプレートがアーチ状になっているため作業者がベースプレートにのるなどしてベースプレートをできるだけ水平にし、手すりを取り付けてください。



手すりを斜めにして高さ調節支柱へ差し込まないでください。



支柱ブラケットは内外の向きがありません。
作業がやりやすい方向へ向けて設置してください。

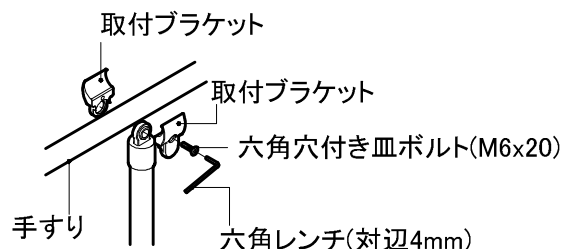


⑥-2 手すりと支柱(中)を組み合わせ

取付ブラケットで手すりと支柱(中)を挟み込み、六角穴付き皿ボルト(M6x20)を緩みがないように最後までしっかり締め付けてください。

それぞれの支柱(中)へ取り付けてください。

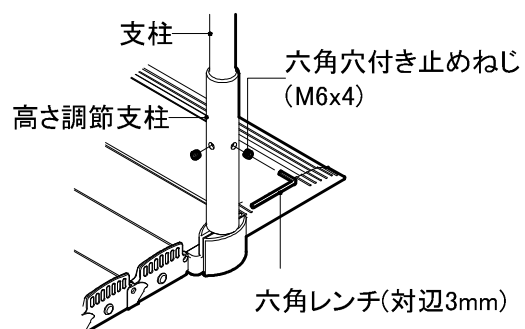
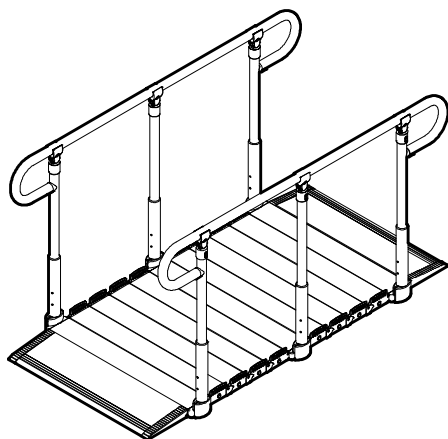
※この作業は支柱(中)がある「637-S150」のみです。



組立手順

⑦手すりの固定

高さ調節支柱の中にある支柱を固定してください。
六角穴付き止めねじ(M6x4)を緩みがないように最後までしっかり締め付けてください。
(高さ調節支柱1本につき2ヶ所)
高さ調節支柱からねじ頭が出てないことを確認してください。



⚠注意

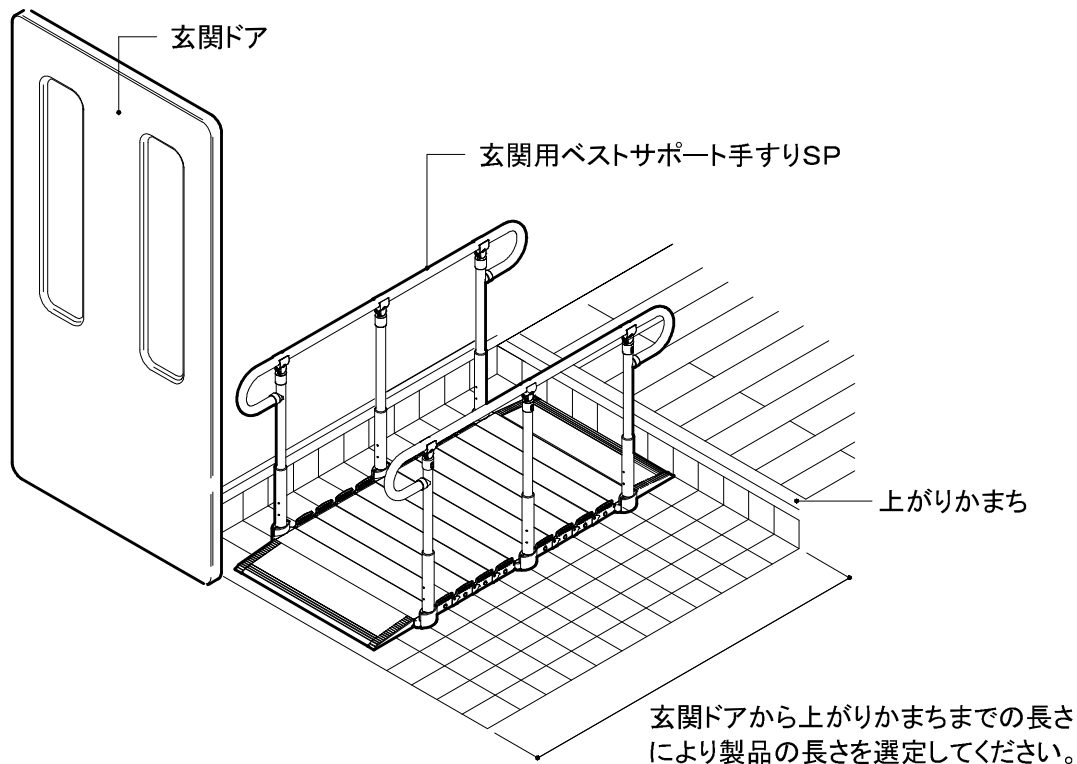
組立後、ガタツキ、ねじの緩みのないことを必ず確認してください。

ご使用方法

設置イメージ

【平らな地面に置いて玄関で使用する場合】

左右にある手すりを利用して玄関から上がりかまちまでの移動、上がりかまちの段差の上り下りを楽に移動することができます。



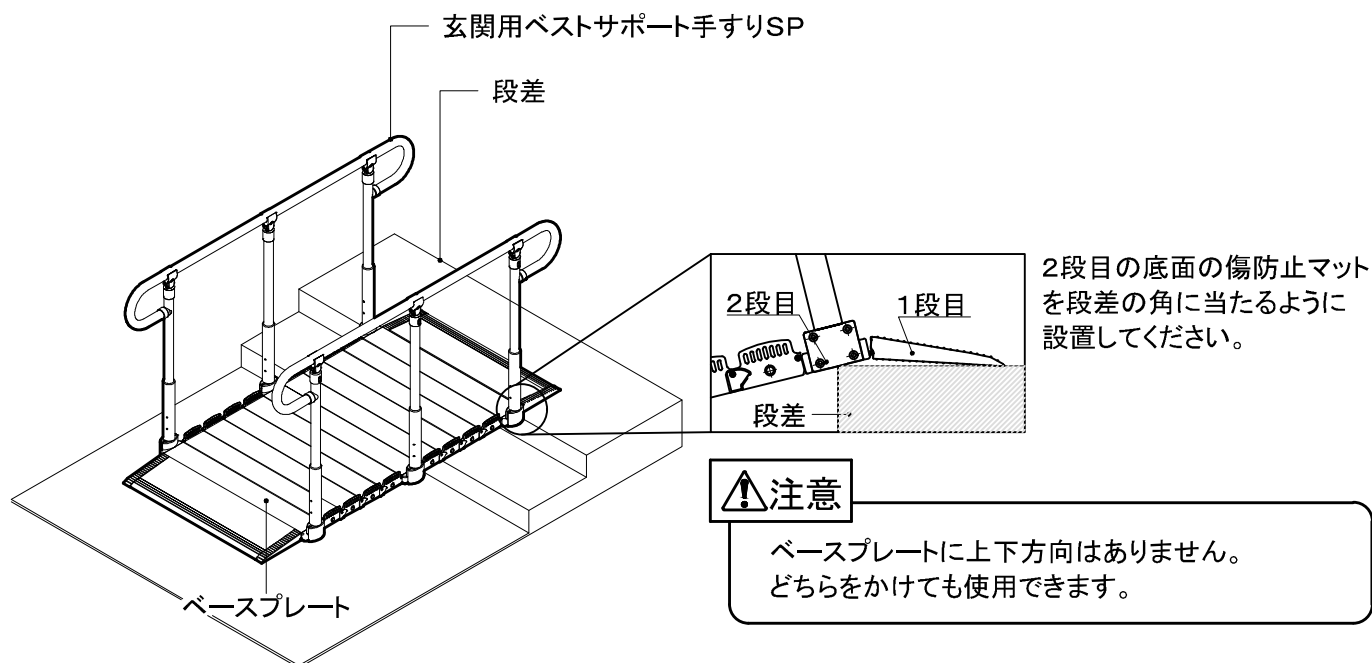
設置イメージ

【段差に置いて使用する場合】

困っていた段差の上り下りを楽に移動することができます。

左右に手すりがあるため歩行者でも手すりを利用して楽に移動することができます。

※ベースプレートの角度は歩行に無理がない角度で設置してください。



ご使用方法

■日常のお手入れ

【手すり、ベースプレート、支柱】

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってお手入れしてください。

汚れがある場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きし、最後に乾拭きしてください。

⚠ 注意

下記のものは、お手入れに使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、油類などの有機溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ

■消毒方法

消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。

アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。

⚠ 注意

下記のものは、消毒に使用しないでください。

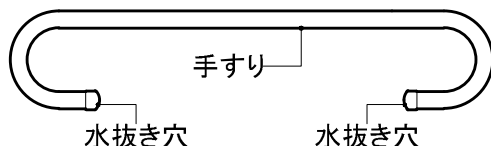
オゾンガス、ホルムアルデヒドガス、オートクレーブ(高圧蒸気滅菌器)

■点検

定期的に点検を行い、ガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れや破損、保護マットのめくれ、その他異常がないか確認してください。

手すりの中に水がたまった場合

手すりを支柱から取り外し、手すり端部の水抜き穴より水を出してください。



⚠ 注意

異常があった場合は、直ちに使用を中止し、施工業者又は納入業者へご相談ください。

保証書

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

お客様が取扱説明書等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に破損や故障をした場合に本保証書記載内容により無料修理いたします。

1. 下記に該当する場合は、保証期間内でも有料修理になります。

- 1) 使用上の誤りや不注意、改造、修理などによる故障又は損傷。
(本来の用途以外で使用了場合、設置ミス等の誤使用)
- 2) 弊社が示す説明書に基づいた組立て、施工、維持管理を行わなかった場合の故障または損傷。
- 3) 時間の経過や部品の消耗などによる不具合。
- 4) 火災、地震、落雷、風水害、塩害、ガス害、異常電圧など天災地変による故障または損傷。
- 5) お買い上げ後の移動や落下などによる故障または損傷。
- 6) その他、製造者の責任でない原因や製造者以外の故意・過失によると判断される故障または損傷。
- 7) 本保証書のご提示がない場合。
- 8) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

2. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

<個人情報の取扱いについて>

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動やその後の安全点検活動のために利用いたします。
本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

お買い上げ日	年 月 日	お客様
保証期間	1年間	ご住所 〒
品 名		
販売店		ご芳名
		TEL

上表に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認下さい。もし記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・取扱などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

053-5005C



株式会社

シコク

本 社 工 場

〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15

TEL(0879)42-1111(代) FAX(0879)42-1112

<http://www.sk-shikoku.co.jp>